

学部・学科別 時間割作成注意事項

【重要】 各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と開講講座表を照らし合わせて、履修してください。

文学部

中国文学科

1. 指定科目

以下の科目は指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

1 年生	「中国学入門」／「中国文学概説」／「中国語基礎演習」／「中国語演習Ⅰ」／「中国古典読法Ⅰ」／「中国古典読法Ⅱ」／「唐宋詩文演習」
2 年生	「中国語演習Ⅱ」／「中国古典読法Ⅲ」／「漢字情報処理Ⅰ」／「中国文学通史」／「論語演習」／「詩経演習」
3 年生	「漢字情報処理Ⅱ」／「詩経演習（再）」※2 年次セメスター留学者のみ／「文選演習」／「楚辞演習」

2. 必修科目の再履修

大学 HP 内の WEB 時間割『中国文学科-開講講座表』において、科目名の後に（再）とついている以下の科目は再履修者用科目です。K-SMAPY II から一般登録してください。

「中国語基礎演習」／「詩経演習」

以下の科目を再履修する学生は、すでに科目が登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「論語演習」

なお、上記以外の必修科目は再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業（クラス指定されているが、いずれの科目も履修登録可能）を K-SMAPY II から一般登録してください。

3. クラス指定科目

「書道」(-R2)「書道Ⅰ・Ⅱ」(R3-)の履修を希望する場合は、開講講座表で指定された曜日・時限・担当教員の科目を K-SMAPY II から登録してください（※2 年生以上は大学 HP 内の WEB 時間割『日本文学科-開講講座表』に記載されている「書道」(-R2)も履修可能です）。他の曜日・時限で開講されている同一科目を履修することはできません。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

4. 中国文学科学生履修不可科目

以下の全学オープン科目（哲学科）については、中国文学科の学生は履修することができません。

「中国思想史 A」／「中国思想史 B」

5. 令和3年度にセメスター留学参加を希望する学生へ

【令和2年度入学者】

- ①セメスター留学先で単位修得した履修科目が本学の単位として認定される単位数は、最大 16 単位です。また、その単位数は年次別履修単位制限（CAP 制）の枠内に含まれます。したがって、セメスター留学に参加する予定の学生が前期に履修登録できる単位数は、各自における年次別履修単位制限の単位数より、最大 16 単位を差し引いた残りの単位数までとなるので、注意してください。詳しくは国際交流課まで問い合わせてください。
- ②セメスター留学に参加する学生は、サマーセッション科目・後期科目を登録できません。
- ③セメスター留学に参加する学生が通年開講科目を履修する場合、履修保留の手続きをすることにより、履修している通年科目の前期分の評価を保留して、帰国後に後期分を継続履修することで、通年科目として成績評価を受けられる

ことがあります。詳しくは国際交流課まで問い合わせてください。

- ④セメスター留学に参加する学生は、「詩経演習」を令和3年度に履修することはできません。「詩経演習」は令和4年度以降に履修することになるので、注意してください。
- ⑤平成30年度以前入学者でセメスター留学への参加を検討している場合は、必ず事前に国際交流課まで連絡してください。